



第 36 号

平成 31 年 4 月

会長 岡本 諒

## 第 43 回定期総会（2019 年度）

### 32 年振りに自治会費改定（月額 500 円）を承認

平成 31 年 4 月 13 日（土）、2019 年度第 43 回定期総会が北野連合会館にて開催されました。

岡本会長からの挨拶の後、議長には佐藤豊さん（2 区 5 班）、議事録署名人には加藤正雄さん（1 区 4 班）と亀井敏さん（2 区 6 班）が選出され、出席者 72 名、委任状 142 名、合計 214 名（会員数 322 名）で総会が成立したことが確認され、議事の審査に入りました。

2018 年度事業報告、収支決算及び監査報告について一括審議され、慶弔費、敬老祝い金についての質疑がありました。が了承されました。

2019 年度事業計画（案）、収支予算（案）、役員を選任については、いずれも原案どおり可決されました。

次に、課題の自治会費改定（月額 400 円→500 円 年額 4,800 円→6,000 円）について、事務局から提案理由として以下の説明がありました。

- ① パートナーシップ排雪について、年々価格が高騰しており、特別会計から補てんしている。一方、過日のアンケート調査の結果では 70%の人が継続を希望していた。
- ② 自治会費については昭和 62 年以来値上げをしておらず、この間、諸物価の高騰、消費税の導入があり、行事や事業の内容など様々な工夫や節約を図ってきているが今後消費税の更なる引き上げも、予定されており、限界に達していること。
- ③ ごみステーションボックスの更新も急がなければならないこと。

以上について、ご理解を頂き、満場一致で可決承認されました。

なお、会費の増額が承認されたことから、新年度予算を執行する過程で措置していくことになりました。

次頁につづく

その他、

- ・ 保健衛生部長からは、ごみステーションボックスの更新の前倒しとその必要性について。
- ・ 防災部長からは、防災に関する行事に多数の女性の参加をお願いしたいこと。ハザードマップが更新され、自治会が浸水地域になっていること。
- ・ 幡江相談役からは、資源回収作業をしている立場から、段ボール箱については、必ず折りたたんで結束して頂きたいこと。
- ・ 会員からは、他町内会も一緒に利用しているごみステーションの困っている現状と、改善の要望があり、早急に相手町内会と協議することになりました。平成最後となった総会は、活発な議論があり、中身の濃い会議となりました。

総会終了後、同会場にて懇親会が行われ、平成から令和へと新しい時代を迎えるにあたり、この地域を愛する会員たちが気持ちを新たにしつつ、和やかな懇談のひと時を過ごしました。

総会資料に訂正箇所が発生しましたのでお持ちの総会資料を訂正して下さる様お願いいたします。

◎ 3 ページの「お亡くなりになった方々」の欄について

1. 一番上に挿入

3月27日 2区4班 上田誠二様 ご母堂 ヤス子様（満82歳）

2. 7行目の2区8班を2区2班に訂正する。

3. 12行目の堀内文雄さんは、2019年度の予算で計上する。

◎ 11 ページの2019年度 役員を選任（案）

保健衛生部 幡江 洋さんの電話番号 886-0882 を 886-0885 に訂正

◎ 12 ページの2019年度 班長候補

1. 1区2班 伊藤光子さんを佐藤葉子さん（電話 882-1017）に変更

2. 2区2班 西戸洋二さんの電話 050-3577-3186 を 777-7620 に変更

3. 2区11班佐藤官人さんを尾崎由香さん（電話 885-2085）に変更

～会員の異動について～

2019年4月1日で次の方々が退会しました。

1区5班の大西正博さん、

2区8班の曾根誠一さん

現在の会員数は 321名となりました。



## 新時代の自治会活動に向けて

北野中央自治会会長 岡本 諒

この1年間、私たちは、諸先輩が目指した「住みよいまちづくり」の精神を受け継ぎ自治会活動を展開してきました。特に「福祉」と「防災・防犯」を重点的に取り組んできました。会員の皆様にご理解ご協力いただき、自治会の平成30年度事業計画は、ほぼ予定通りに実施する事が出来ました。会員の皆さんや、班長さん役員の皆様のお陰と、心より感謝しお礼申し上げます。有難うございました。

2018年も全国的に地震、豪雨、台風、猛暑などの自然災害の脅威を痛感した一年でした。北海道胆振東部地震、大阪府北部地震、島根県西部地震、西日本豪雨、台風21号、24号の直撃、記録的猛暑など、例年にない規模の「災害」が我々の生活を脅かしました。

札幌でも9月4日は台風21号が強い勢力を保ったまま北海道西部海上を通過し、第一公園や第二公園の木が倒れる等の被害が出ました。直後の6日午前3時8分に、胆振東部を震源とする地震が発生。いちばん深い眠りについていた時間ただけに大きな不安がよぎりました。震源に近い厚真では広範囲にわたって斜面崩壊が起き、山肌がむき出しになり流れた土砂は家屋を押しつぶし死者も出る大きな被害となりました。札幌市でも液状化等で家屋被害が400件以上出ましたが、そのうち220件が清田区で起きています。

未だに元の生活に戻れない人もまだ多く、改めて今回の地震の怖さを感じています。残念ながら私たちには災害の発生を防ぐことは出来ませんが、防災意識を高め、備えをする事で被害を最小限にすることは可能です。

今年の「家族構成調査」は回収率86.6%で多くの会員の皆様に協力していただきました。

**世帯数：325世帯 人口：845人（+1人）（男384名、女461名）一世帯平均：2.6人**

**高齢者：385人（+3人）高齢化率 45.6（昨年45.3%） 上昇幅は縮小**

**高齢世帯：128世帯（+5世帯） 39.4%（昨年38.1%）**

**独居世帯：43世帯（+2世帯） 13.2%（昨年12.7%） 高齢世帯の33.6%が独居世帯**

高齢化率が高い事は、裏を返せば高齢になっても暮らしやすい街の証でもあります。元気で住み続けている住民が多い証です。しかし残念な事です。北野地区でも「買い物難民」「ごみ捨て難民」「孤立死」等の問題も出て来ております。

現在自治会では、太田委員長の元で福祉推進委員や、民生委員、「せせらぎ会」の皆様にもご協力をいただきながら、**見守り活動**を展開しております。日頃から皆さんにお願いしております「**小さなおせっかい**」をお互いにしあつて、会員一人一人が見守り活動を行い、この私たちの「**故郷北野**」を「**子供からお年寄り、障がいを持たれた人にも優しく、住みよいまちづくり安心安全な街**」にするため、これからも自治会活動を進めていかなければならないと思います。

又、中央自治会でも少しずつですが、若い会員も増えてきております。自治会の活動も、従来からのやり方を少し変えて、若い会員の皆様も参加しやすい事業等に転換していかなければならない時期に来ているように思います。

5月からは「元号」も変わり「平成」から「令和」の時代になります。新時代の自治会の活動に対しても会員の皆様には、従来通りのご理解とご協力をお願い致します。

# 体力に自信のある方

## 時間的に調整の取れる方のご協力を！！

北野中央自治会では、通常の事業の他に有志による奉仕活動として、資源回収作業、スクールガード及び防犯パトロールを実施しておりますが、いずれも70歳を超える方々で負担も大きくなっております。

つきましては、その作業内容をお知らせして、協力頂ける方を募っておりますのでよろしくお願い致します。

### 1. 資源回収について

毎月第2土曜日は、資源回収日となっておりますが、現在、10名ほどの会員が収集車3台（新聞紙専用車、ダンボール・雑誌専用車、アルミ缶・一升瓶・鉄類専用車）と共に町内を回って資源回収作業を行っております。

所要時間は、1区2班のスタート地点を9時に出発し、2区7班の最終地点に10時30分頃に到着して終了となります。

### 2. スクールガードについて

北野平小学校に通学する小学生を中心に、中学生・高校生を含めて「ガヤ焼肉店」横の横断歩道で交通整理を行っております。

この横断歩道は、清田通りから清田高校へ向かって右折及び左折する車、そして清田高校方面から清田通りに右折及び左折する車と交通量が多岐に亘っており、非常に危険な横断歩道となっております。

現在、9名の会員が当番を決めて、朝7時45分から8時15分までの30分間、交通整理を行っておりますが、今は、1ヶ月に1回当番が来ます。これを2ヶ月に1回程度になればと思っております。

### 3. 防犯パトロールについて

町内を約90分ほどかけて、2名1組でパトロールをしておりますが、現在はメンバーも少なく3組程が行っております。

当自治会では盗難被害も出ていることもあり、パトロールを実施することにより盗難の抑止にもなりますので、更に、メンバーを増やして実施したいと思っております。

なお、内容については、実施する曜日だけ割り振り、時間帯は組の好きな時間となります。

ご協力頂ける方は柳沢総務部長（2区9班）までお知らせ下さい。

電話 885-4114

### 編集後記

さわやか青空便は今年も6回発行する予定です。

自治会の活動内容など、出来るだけ正確に、早くお知らせするとともに会員皆様の良き交流の場となるように努めて参りますのでよろしくお願い致します。

広報部一同